

最優秀賞【1題】

◇冬期施工（大型雪寒仮囲・熱交換型ジェットヒーターの採用）

板屋護岸災害復旧その1工事 東城・新興・夏野（共） 監理技術者 砂田嘉紀

【講評】冬期間に行う護岸工事では雪寒仮囲が必要となるが、仮囲の大型化により移動時間の短縮を図ると同時に屋根材の工夫により仮囲内での作業環境を改善している。また、仮囲の大型化によってもコンクリート養生等の品質管理と作業員の安全対策として熱交換型ジェットヒーターを採用するなど、冬期施工における施工性や安全性を高めた報告であった。

優秀賞【3題】

◇単管足場設置・解体に伴う転落防止対策について

祖母谷資材運搬道路補修工事 大高建設(株) 現場代理人 川添将文

【講評】枠組足場設置が困難な急勾配で狭隘な作業現場において、単管足場設置・解体に伴う転落防止対策として、単管の中間支柱に簡易で確実に装着が可能で、移動時にも安全が確保できる「親綱先行型クランプ」を作業員を含めて考案・採用したことにより安全性や施工性を高めた報告であった。

◇狭隘なブロック製作ヤードでの重機災害防止対策について

春日緩傾斜堤工事 共和土木(株) 現場代理人 杉本寿樹

【講評】総合評価方式として提案した狭隘箇所でのブロック製作について、予想される危険要因や作業性等を抽出したうえで、新たな仮設搬入路の設置や使用機械の工夫により、コンクリート打設からブロック仮置・搬出までを流れ作業とすることで実際の使用面積をさらに縮小するなど安全性や施工性を高めた報告であった。

◇ボックスギャビオン工法について

宇奈月ダム貯水池護岸補修工事 大高建設(株) 現場代理人 橋場繁章

【講評】地理的・作業時期条件から採用した新技術登録のボックスギャビオン工法により、水中部を含む現地作業の省力化を図る一方、施工時における大型ふとん籠の玉掛や詰め石作業時の器具の改良・工夫により安全性や施工性を高めた報告であった。

努力賞

○仮設計画（瀬替等）に関する安全対策と創意工夫について

舟見護岸災害復旧工事 富山工業(株) 現場代理人 窪田武司

【講評】愛本床止工直下の川幅が狭く水衝部で行う護岸工事の現地・気象条件等から、仮締切設置方法や流量データの収集・避難基準の徹底等により、洪水発生による手戻り（仮締切の補強）を最小限に抑えるとともに、瀬替によって生じる減水区間内の魚類捕獲・放流について関係者と協議しながら実施し、現在工事中であるが安全性や生態系保護を高めた報告であった。